

情報通信は、人々の生活に豊かさ、潤いを与える高度情報化社会の基盤となっている技術です。本学科では、目覚ましい発展を続けるコンピュータと通信を核として、光・電磁波伝送・ネットワーク・メディア処理・マンマシンインターフェース・数理情報解析技術などの各分野について実践的な教育と研究を行っています。コンピュータと通信の融合による技術革新を通して新しい価値の創造を目指します。

今日は、1つの体験授業、25研究室よる研究室公開および学科相談という盛りだくさんの内容で情報・通信工学科はみなさんをお待ちしております。

◆ 体験授業

I-1 「数学のおもちゃ箱 Knoppix/Math, 体験数学とソフトウェア」(村尾裕一准教授)

場所：東地区 旧福利施設 2階教室、時間：14：00～16：00

コンピュータを使って数式の計算をしたり証明を行う研究とそのためのソフトウェアの開発が世界中で行われており、村尾研究室ではその基礎となる技術の研究を進めている。そうしたソフトウェアには豊富な機能を提供しながらも無料で配布されているものも数多くある。KNOPPIX/Math はそうした数学関連のソフトウェアを収集し、インストールせずとも利用できるよう起動可能な DVD という形で配布されているソフトウェア集である。本授業では、これらで用いられる技術を紹介すると共に、この数学のおもちゃ箱とも言うべき KNOPPIX/Math を用いて、作図ソフトによる幾何の定理の可視化をはじめとして、教科書に書かれた数学をソフトウェアを通じて体験してもらう。14時から1時間程度の授業を先着30名程度に対して行い、授業終了後もデモを1時間程度行うので気軽に立ち寄ってみてください。

KNOPPIX/Math の DVD も配布する (受講者優先)。

(協力：KNOPPIX/Math Project <http://www.knoppix-math.org/>)